

議事要旨

1. 開催概要

名 称：令和5年度第2回新潟市人権教育・啓発推進委員会

日 時：令和5年9月7日（木） 10:00～11:50

場 所：新潟市役所本館3階 対策室2

委 員：潤間 るみ（新潟市立中野小屋中学校 校長）

田巻 帝子（新潟大学人文社会科学系（法学部） 教授）

原田 友紀（弁護士）

太田 信一（部落解放同盟新潟県連合会 会計）

石本 裕樹（新潟市社会福祉協議会 地域福祉課権利擁護推進係長）

坂井 玲子（人権擁護委員）

松尾 和浩（新潟県人権・同和センター 事務局長）

山際 輝久（連合新潟地域協議会 副議長）

高橋 熊樹（公募委員）

事務局：新潟市広聴相談課市民相談室

2. 議事要旨

■議題1 令和5年度 人権に関する市民意識調査 調査票修正案について （資料1-1、1-2）

- ・ 資料1-1、1-2について事務局から説明
- ・ 本委員会で委員よりいただいた意見をもとに、事務局が最終案を作成後、各委員確認が確認し、確定版とすることとした。

【委員からの主な意見】

- ・ 1ページの公権力による人権侵害はあったほうがいい
- ・ 1ページ、LGBTQの用語解説で、Qはクエスチョニング又はクイアに修正を
- ・ 2ページ、設問で、どのような人権侵害をということ、⑨セクシャル・ハラスメントについて、ハラスメントというのは今、マタハラ、カスハラと、いろいろなハラスメントがあり。女性の人権に関連してとの縛りがないのであれば、ハラスメントを一般的に聞いてもいいのでは。（3番と重なるかもしれないが）
- ・ 4ページ、問6、身元調査のことで、少し設問の位置に若干の違和感を覚えた

- ・ 7 ページ、問 14、ヤングケアラーについて、自発的に家事や家族の世話をしているのはいいことで、自分の学業、遊び等支障や制限されてまでさせられている子どもがヤングケアラーにあたるので、「行っている」を「させられている」に修正がよい
- ・ 7 ページ、問 14、グルーミングの用語解説で、性的な目的で子どもに接近して手なずける行為とはっきり言ったほうがいいので、性的な目的でを追加がよい
- ・ 7 ページ、8 ページ、前回、「教師が」と固定するのではなくということがあり今回は具体化した案となっているが、ここまで具体的な必要があるのか
- ・ 7 ページ、8 ページ、前回、「教師が」ということについて意見が出て、今回の案では 7 ページの問 14 で、教師が教職員や保育従事者というように具体が上がっているので、これはそういう収め方かなと思った
- ・ 8 ページ、問 15 の 8、「教師」が「子どもにかかわる大人」と、随分ぼんやりしているので、そこは上記と同様に具体化し揃えたほうがいい。教師について、私はいくつか意識調査の他の委員会に出ているが、子どもの人権に関することで教師にかかわる部分がとても大きいと思う。問 14 の書き方であれば、問 15 のところも同じような列挙がいいのでは
- ・ 14 ページ、問 31、3 番、普及するを普及させるに修正がよい
- ・ 16 ページ、問 35 の 6、L G B T Q の当事者同士が集まる交流の場を整備するについて、支援者も来ているので、当事者同士等くらいの表現がいい
- ・ 18 ページ、問 39、3 番はどちらかでもいいのでは。プロバイダなどに対して情報の削除を求める等の対応を求めることと、法的規制を強化すると、内容が重複しており、下の 3 番でもいいのでは。・ Twitter は X（旧 Twitter）としたほうがよいのでは
- ・ 19 ページ、F1、3 番、そうしたいとか、そうしたくないではなく、そうしませんということ、どういう理由で答えないのかは問わないというのが、多分、姿勢としては重要と思い、答えたくないを答えないに修正がよい
- ・ 新型コロナウイルス感染症について様々な問題があるので、何か設問を増やしてほしい（きちんと分かる形で何かデータを残しておくことが必要では）
- ・ ふりがなに関しての問題ですが、大変難しい問題であると思います。15 歳以上の調査ということで、普段、市民があまり目にしないなとか、一般的にあまり使われない言葉についてふりがなを振る今の感じでいいのでは

■議題2 人権教育・啓発推進計画に基づく施策・事業の取り組みについて

- ・資料2-1、2-2について事務局より説明

・

【委員からの主な意見】

- ・分野別の項目の標記を統一したほうがよい。
- ・分野7、インターネットの後にSNSを括弧して入れてはどうか。サービスの固有名詞を入れずともSNSで世間一般には通じると思う
- ・用語解説1枚目、LGBTQでQはクエスチョニング又はクイアに